

開講大学	香川大学
開講科目名	四国の歴史と文化 その1
区分	四国学A
担当教員	守田逸人、林敏浩、藤本憲市
学期・曜日・校時	前期前半・時間割外
対象学生	全学部全学科、1年生以上
(担当教員が想定する学部・学科の限定等の詳細)	0
開講大学での科目分類と対象学生	科目分類:全学共通科目主題Cー講義型科目「地域理解」 対象学生:1年以上、全学部
授業形態	第1回から第8回までeラーニング教材による非同期型授業
過年度の開講実績	H22前期、H23前期、H24前期、H25年前期、H26年度前期、H27年度前期、H28年度前期
講義概要	<p>授業の概要 四国の歴史について講義する。各回では、四国で活躍した人々の事績や、都と四国との結びつき、四国に残された遺跡・史跡、など、四国の歴史に関わるテーマを取り上げる。</p> <p>授業の目的 四国の各大学に在籍する自分が暮らす地域の歴史について知識を得ることができる。現代的課題でもある四国地域と京阪神地域との結びつきなどについて、理解を深めることもできる。本授業での学習を通じて、香川を含む四国地域に関する知識や関心・意欲を高める(共通教育スタンダードの「地域に関する関心と理解力」に対応)とともに、四国の歴史に関する研究の背景や現状について説明できるようになることが目標である。</p> <p>到達目標 1. 四国地域の歴史についてのいくつかのトピックを詳しく説明できる。 2. 地域の歴史に関心を持ち、自己と関連づけて理解することができる。</p> <p>成績評価の方法と基準 ガイダンスを除く授業7回分の小テストを各6点満点(計42点満点)、期末レポート課題を58点満点の合計100点満点とし、合計得点が60点以上を合格とする。ただし、小テストの未受験数が3回以上の場合は、合計得点に関わらず「不可」の評定とする。</p> <p>授業計画並びに授業及び学習の方法 【授業計画】 ①ガイダンス(授業概要、受講方法等について)、平安末阿波武士と仏教文化(大石雅章、鳴門教育大学理事・副学長(教育・研究担当)) ②屋島合戦にいたる源平両軍の軍略(1)(田中健二、香川大学名誉教授) ③屋島合戦にいたる源平両軍の軍略(2) ④屋島合戦にいたる源平両軍の軍略(3) ⑤中世の瀬戸内海水運(1)(田中健二、香川大学名誉教授) ⑥中世の瀬戸内海水運(2) ⑦阿波商人の活躍と江戸時代の経済(桑原 恵、徳島大学総合科学部) ⑧期末レポート(オンライン)</p> <p>【自学自習について】 各回の授業内容について理解を深めるため、インターネットや書籍等で適宜情報収集に努めること。</p> <p>【授業及び学習の方法】 本事業はフルオンデマンドのe-Learning形態で実施するため、講義室での対面授業は行わない。詳細はe-Knowledgeコンソーシアム四国HP「開講科目」ページ内にある『単位互換についての履修案内はこちら』(URL: http://www-ek4.cc.kagawa-u.ac.jp/courses/)に記載されているので、必ず熟読のこと。また、科目履修希望の申し出・手続きとは別に、e-Learningシステム(LMS)の登録が必要なので、必ず期限内に登録を完了すること。もし期限内に登録が完了していない場合は、履修を許可しない。また、受講方法の詳細については第1回(ガイダンス)で説明しているので必ず視聴すること。各回の授業内容について理解を深めるため、書籍等を用い主体的に学習に努めること。</p>
備考	* 香川大学学生は、平成22年度以降入学者のみ履修可能。 H22～28年度に本科目の単位を取得した者は、履修できない。